年間授業計画

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　地理歴史科　科目　歴史総合

教　科：　地理歴史科　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（1組：跡部）　（2組：跡部）　（3組：跡部）　（4組：跡部）　（5組：跡部）

使用教科書：（ 新選　歴史総合〔東京書籍〕　　）

教科　地理歴史科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】世界・日本の歴史の展開について、現代世界の地域的特色と関連付けて理解している。

【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象の意義や特色を多面的・多角的に考察し、課題解決に向けて構想している。

【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象について、より良い社会の実現を視野に入れ、自身との関わりを踏まえて主体的に学習している。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる事象について、世界とその中の日本を広い視野で捉えて、現代の諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。また、資料から歴史に関わる様々な情報を適切に調べてまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意義や特色などを、現在との繋がりなどに着目して多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題の解決を視野に入れて構想している。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、より良い社会の実現を視野に入れ、課題を主体的に探究し、解決しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	18世紀の東アジア	18世紀の東アジア諸国がどのような関係を築いていったのかについて理解する。				【知識及び技能】 18世紀の東アジア諸国の諸相について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 18世紀の東アジア諸国がどのような関係を築いていったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 18 世紀のアジア経済と社会について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	1
	18世紀のヨーロッパとアジア	18世紀のヨーロッパとアジアとの交易にはどのような変化が見られたのかについて理解する。				【知識及び技能】 18世紀のヨーロッパとアジアとの交易を，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 18 世紀のヨーロッパとアジアの交易の特徴について，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 18世紀のアジア経済と社会について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	2
	産業革命のはじまり	産業革命が社会にどのような変化をもたらしたのかについて理解する。				【知識及び技能】 産業革命が起こった過程とその後の資本主義の確立について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 産業革命が起こった背景と，資本主義の確立との関連性について，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 工業化と世界市場の形成について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	世界経済の変化と日本の産業革命	イギリスで始まった産業革命が，どのように世界に広まったのかについて理解する。				【知識及び技能】 産業革命が世界各地に広がった結果，それぞれの国や地域に起こった変化について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 産業革命の広がりが，それぞれの国や地域にどのような変化をもたらしたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 工業化と世界市場の形成について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	1
	市民革命と近代社会	市民革命はどのような社会の仕組みを生み出したのかについて理解する。				【知識及び技能】 市民革命と，市民社会の形成について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 アメリカ独立革命やフランス革命が，世界にどのような影響を与えたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 立憲体制と国民国家の形成について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1
	自由主義とナショナリズム	19世紀の欧米諸国では，どのような国家形態が模索されたのかについて理解する。				【知識及び技能】 19世紀の欧米で盛んになった自由主義やナショナリズム，国民国家の形成について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 19 世紀の欧米諸国では，どのような背景のもとにどのような国家形態が目指されたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
	明治維新と東アジアの国際関係	明治維新は，どのような国際環境のなかで起き，日本社会をどのように変えたのかについて理解する。				【知識及び技能】 明治日本の諸改革の内容とその当時の国際関係について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 明治日本の諸改革のねらいや当時の東アジアの国際関係の変容について，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2

帝国主義と植民地	帝国主義とは何かを理解する。また，帝国主義国の植民地獲得競争がどのように繰り広げられたのかについて理解する。				【知識及び技能】 帝国主義諸国の植民地獲得競争による世界の変容について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 19世紀末以降，なぜ帝国主義が世界を席巻したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	1
植民地支配と植民地の近代	19世紀の欧米諸国では，どのような国家形態が模索されたのかについて理解する。				【知識及び技能】 帝国主義国による植民地の政治的・経済的支配について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 帝国主義国による植民地支配が，現地の近代化に与えた影響などについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
第一次世界大戦の展開	第一次世界大戦はどのように展開したのかについて理解する。				【知識及び技能】 第一次世界大戦の背景や展開，戦争の意義について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第一次世界大戦において出現した総力戦体制とはどのようなものだったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
国際協調体制の形成	第一次世界大戦後の国際協調体制について理解する。				【知識及び技能】 ヴェルサイユ体制とワシントン体制について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ヴェルサイユ体制やワシントン体制が，何を目指し，どのような意味を持ったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
ソヴィエト連邦の成立と社会主義	ソヴィエト連邦の成立と，社会主義運動の拡大について理解する。				【知識及び技能】 ロシア革命とソヴィエト連邦の成立，および社会主義の成立について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜソヴィエト連邦が成立し，社会主義運動が世界に拡大していったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
定期考査						○	○		1
アメリカ合衆国の台頭と大量消費社会	アメリカ合衆国の台頭と大衆文化の広がりについて理解する。				【知識及び技能】 アメリカ合衆国が国際政治・経済を主導する大国として台頭したことや，大衆文化が各地に広がったことについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜアメリカ合衆国が台頭し，大衆文化が広がっていったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
反植民地主義の高揚と国際秩序の変容	反植民地主義の高揚と国際秩序の変容について理解する。				【知識及び技能】 第一次世界大戦後にアジア諸地域で起こった民族運動や日中の関係について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ第一次世界大戦後にアジア諸地域で民族運動が高揚したのか，また，なぜ日中で対立が起こったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 大衆社会の形成と社会運動の広がりについて，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	2
マスメディアの発達と日常生活	マスメディアの発達と人々の日常生活の変化について理解する。				【知識及び技能】 マスメディアが発達した背景や，それに伴う社会の変化について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜマスメディアが発達し，それが大衆と国家をどのように結びつけたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 大衆社会の形成と社会運動の広がりについて振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	1
世界恐慌	世界恐慌が発生した原因とそれに対する各国の対応について理解する。				【知識及び技能】 世界恐慌が発生した過程と，それに対するそれぞれの国の対応の相違について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ世界恐慌が発生したのか，それに対して各国がどのような状況に陥り，どのように対応したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 国際協調体制の動揺について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	1

2学期	国際協調体制の崩壊	第一次世界大戦後の国際協調体制の崩壊について理解する。				【知識及び技能】 ファシズムの伸長により，国際協調体制が崩壊していく過程について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜファシズムが伸長し，国際協調体制が崩壊に向かっていったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	日中戦争と深刻化する世界の危機	日中戦争やファシズムの膨張による世界の危機について理解する。				【知識及び技能】 日中戦争の展開とヨーロッパでのファシズムの膨張の関連性について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜアジアで日中戦争が始まり，ヨーロッパでファシズムが膨張していったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している 【学びに向かう力、人間性等】 国際協調体制の動揺について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	2
	第二次世界大戦の勃発	第二次世界大戦の勃発とその拡大，および日中戦争との結び付きについて理解する。				【知識及び技能】 第二次世界大戦と日中戦争，およびアジア太平洋戦争との関連性について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ第二次世界大戦が始まり，拡大したのか，また，それが日中戦争やアジア太平洋戦争とどのように結び付いたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	第二次世界大戦における連合国と戦 後構想	第二次世界大戦の終結と戦後の国際秩序の形成について理解する。				【知識及び技能】 第二次世界大戦終結時のイタリアとドイツの動きと，新しい国際秩序に向けた連合国の動きについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 どのような戦況の中でイタリアとドイツが降伏したのか，また，連合国がどのような戦後秩序を目指したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
	アジア太平洋戦争と日本の敗戦	アジア太平洋戦争の展開と，日本の敗戦について理解する。				【知識及び技能】 アジア太平洋戦争の展開と人々の生活，日本の敗戦への過程について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 アジアでどのように戦線が拡大し，人々がどのような生活を強いられたのか，また，なぜ日本が無条件降伏を受け入れたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
	定期考査						○	○		1
	連合国の占領政策と冷戦	連合国の占領政策と冷戦の始まりについて理解する。				【知識及び技能】 連合国による占領政策の特徴と日本が主権回復した当時の国際情勢について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 どのような国際情勢を背景として，なぜ日本の占領政策が変化したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	再編されるアジアと冷戦	冷戦下に再編されたアジア諸地域の動きについて理解する。				【知識及び技能】 冷戦下のアジア諸地域で起きたナショナリズムの諸相と，再編されたアジアが世界に与えた影響について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜアジア諸地域でナショナリズムの動きが起こり，他の地域に影響を与えたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	1
	冷戦の拡大と第三勢力	冷戦の拡大と第三勢力の台頭について理解する。				【知識及び技能】 冷戦構造が世界的に拡大する一方で共存の道を歩む様子や，その中で第三勢力が台頭してくる過程について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ冷戦が拡大しながらも共存を模索していったのか，また，そのような国際情勢下になぜ第三勢力が台頭してくるのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 国際政治の変容について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	1

	キューバ危機と核兵器の管理	冷戦下の核開発競争と宇宙開発競争，および核兵器管理への方針転換について理解する。				【知識及び技能】 米ソ両国の核開発競争と宇宙開発競争に関する具体的事象と，キューバ危機以降の核兵器管理体制への転換の過程について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ米ソは，熾烈な核開発競争と宇宙開発競争を続けたのか，また，なぜ核保有国が核兵器の管理に同意したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	脱植民地化の進展と地域紛争	アジア・アフリカにおける脱植民地化の動きと，それらの地域で起こった地域紛争について理解する。				【知識及び技能】 南アジア・アフリカ・中東などでたくさんの植民地が独立したが，それらの地域では紛争が絶えなかったことについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦後に独立を果たしたアジアやアフリカの国々では，なぜ地域紛争が頻発したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	計画経済と開発	自由主義国，社会主義国，開発途上国の経済政策について理解する。				【知識及び技能】 冷戦下での自由主義国と社会主義国がとった経済政策のそれぞれの特徴と，開発途上国の経済政策とそれへの支援について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 社会主義国，西側先進国，開発途上国のそれぞれの経済政策にはどのような共通点があったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	冷戦下の日本とアジア	冷戦下の日本の国内政治とアジア外交について理解する。				【知識及び技能】 55年体制がどのようにして始まり，どのような国内政治や外交を行ったのかについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 55年体制の日本の国内政治や外交は，どのような国際的背景のもとに行われたものだったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	日本と欧米先進国の経済成長	欧米先進国と日本の経済成長とそれに伴う社会の変容について理解する。				【知識及び技能】 欧米先進国や日本の経済成長がどのように展開し，どのような社会の変容を生み出したのかについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ欧米先進国や日本が経済成長を果たしたのか，また，その経済成長がどのような影響を社会に与えたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
	定期考査						○	○		1
3学期	石油危機と経済の自由化	石油危機と経済の自由化について理解する。				【知識及び技能】 主要国の通貨が変動相場制に移行したことや石油危機への先進国の対応，サミットの開催，日本の経済大国化などについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ先進諸国で経済の自由化が進んだのか，また，日本が経済大国となったのかにつ	○	○		1
	アジアの経済発展と日本	東アジア・東南アジア諸国・地域の経済発展について理解する。				【知識及び技能】 アジアNIES やASEAN 諸国ではどのように経済が発展したのか，また，中国ではどのように経済が発展したのかについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ東アジア・東南アジアに急速に経済発展をする国・地域が現れたのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 市場経済の変容と課題について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	2
	冷戦の終結と世界	冷戦の拡大と第三勢力の台頭について理解する。				【知識及び技能】 冷戦終結の過程と東アジアの分断状況の継続について，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ冷戦が終結に向かったのか，また，なぜ東アジアでは分断状況が継続したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 冷戦終結後の国際政治の変容と課題について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	1
	拡散する地域紛争	冷戦終結後に世界各地で起きた地域紛争や，それらに対する国際社会の動きについて理解する。				【知識及び技能】 冷戦終結後，どのような地域紛争が起こり，平和を維持するためにどのような動きが世界で見られたのかについて，諸資料から読み取り，理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 なぜ冷戦終結後に世界各地で地域紛争が勃発したのか，また，平和を維持するための活動にはどのような問題点があるのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1

	民主化の進展	世界各国で進んだ民主化の動きと，日本の政権交代について理解する。				【知識及び技能】 　世界各国で進んだ民主化のそれぞれの特徴や冷戦の終結との関係，　日本の政治の変容について，　諸資料から読み取り，　理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 　なぜ世界各国で民主化が進んだのか，また，なぜ日本で55年体制が崩壊し，政権交代が起こったのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		1
	グローバル化と地域統合	冷戦終結後に進んだグローバル化と地域統合について理解する。				【知識及び技能】 　冷戦終結後に進んだグローバル化の諸相と地域統合の進展について，　諸資料から読み取り，　理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 　冷戦終結後になぜグローバル化が進んだのか，また，なぜ地域統合が進展したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。	○	○		2
	岐路に立つ世界と日本	グローバル化や地域統合，民主主義が抱えた問題点について理解する。				【知識及び技能】 　グローバルや地域統合，　民主主義がどのような問題点を抱え，解決のためにどのような取り組みをしているのかについて，　諸資料から読み取り，　理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 　グローバル化の進展によってなぜさまざまな問題点が噴出したのかについて，多面的・多角的に考察し，ワークシート等に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 　冷戦終結後の国際政治の変容と課題について振り返り，自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	1
	定期考査						○	○		1 合計 55